

R5年度 外国人材活躍・多文化共生推進本部員会議 [報告]

～日本初の「特定技能2号」誕生までの努力・支援、そして課題～

# エコ・プロジェクト 協同組合

副理事長 澤村 美喜  
～SAWAMURA MIKI～

# コンクリートポンプ 株式会社

代表取締役 加納 岳人  
～KANO TAKETO～

職 長 翁 飛 (全国初・特定技能2号取得者)  
～WENG FEI～

2023年11月7日

# ・エコ・プロジェクト協同組合の概要・

～監理団体・登録支援機関～



所在地 | 岐阜市藪田南4丁目10-4



役職員数 | 30人



技能実習生数 | 665人（インドネシア388人、ベトナム260人、中国17人）※



特定技能1号数 | 147人（インドネシア79人、ベトナム56人、中国12人）※



組合員数 | 111社（技能実習・特定技能制度利用：79社）

※ 2023年10月18日 現在

# ・ 特定技能2号移行までに活用した制度等 ・

H22年 H23年 H24年 H25年 H26年 H27年 H28年 H29年 H30年 R1年 R3年 R2年 R4年 R5年

## 建設就労者制度

目的：東京オリンピック・パラリンピック・震災復興のための人材確保  
期間：H27<2015>年4月～R5<2023>年3月  
※ 時限的制度（2015～2021年度で終了）

終了

## 技能実習制度

旧制度

目的：国際貢献・技術移転  
期間：H5<1993>年～H27<2017>年

法制化

目的：国際貢献・技術移転  
期間：H29<2017>年11月～現在

進行中

## 特定技能制度

目的：特定産業分野の人材確保  
期間：R1<2019>年4月～現在

進行中

# エコ・プロジェクト協同組合の支援

1. 建設業の  
キャリアアップ意識の醸成



建設業のみ

建設就労者制度

## 制度上任意だった上位級受験を積極的に勧めた「特定監理団体」

建設就労者制度は受験義務が存在しなかったが、9年間で当組合が支援した97人のうち**71.1%**が上位級を受験し、実技・学科の両方又は片方のみの合格率は、随時3級<専門級>で**98.3%**、随時2級で**45.5%**であった。  
この制度をきっかけに、外国人材が資格を取得して現場の重要な業務を担うといった機運が醸成された。

□ 技能検定・技能実習評価試験の実施状況<H27年4月～R5年3月> ※小数点第一位以下四捨五入

| 技能検定     | 随時3級         |      |      |            |     |            | 随時2級         |     |      |
|----------|--------------|------|------|------------|-----|------------|--------------|-----|------|
| 技能実習評価試験 | 専門級          |      |      |            |     |            | 上級 ※該当者なし    |     |      |
| 可否       | 合格           |      |      |            | 不合格 | 受検者計       | 合格           |     | 受験者計 |
| 科目       | 学科実技         | 実技のみ | 学科のみ | 合計         |     |            | 実技のみ         | 不合格 |      |
| 受検<受験>者  | 34人          | 22人  | 1人   | <b>57人</b> | 1人  | <b>58人</b> | 5人           | 6人  | 11人  |
| 合格率      | <b>98.3%</b> |      |      |            |     |            | <b>45.5%</b> |     |      |



# ・エコ・プロジェクト協同組合の支援

2. 他業種への  
キャリアアップ意識の醸成



88職種161作業

技能実習制度

## 技能検定等試験の合格率を高水準で維持する「監理団体」

技能検定・技能実習評価試験の**実技試験**合格率は、随時3級〈専門級〉**96.8%**、随時2級〈上級〉**64.6%**と高水準を推移している。

□ 組合内における実技試験の合格実績（H28年1月～R5年9月 | 7年8ヶ月） ※小数点第一位以下四捨五入

| 職種                | 受検者          | 合格           | 合格率          | 受検者         | 合格          | 合格率          |
|-------------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 技能検定              | 随時3級         |              |              | 随時2級        |             |              |
| 合格率平均（1）          | 803人         | 788人         | 98.1%        | 150人        | 91人         | 60.7%        |
| 技能実習評価試験          | 専門級          |              |              | 上級          |             |              |
| 合格率平均（2）          | 398人         | 375人         | 94.2%        | 31人         | 26人         | 83.9%        |
| <b>合格率平均（1+2）</b> | <b>1,201</b> | <b>1,163</b> | <b>96.8%</b> | <b>181人</b> | <b>117人</b> | <b>64.6%</b> |

[参考] 全国のR4年度の技能実習生専用の技能検定**実技試験**の合格率は、随時3級**85.6%**、随時2級**51.2%**である。（令和5.8.10 厚生労働省公表）

# エコ・プロジェクト協同組合の支援

3. 一人立ちを後押しし  
長期雇用への道筋を



12分野

特定技能制度

## 特定技能2号取得のため国への働きかけを行った「登録支援機関」

組合員の技能実習終了者を中心に、特定技能1号への移行を支援してきたが、2022年1月、オウヒさんの特定技能2号移行要件が整ったため、当組合は国交省・建設技能人材機構(JAC)※に対し、運用要領改正の働きかけをしたうえで、在留資格変更手続を同時に行った。

□ 組合内における特定技能2号移行者と技能検定1級合格者 \*特定技能2号へ移行 ♣特定技能1号で在留中 \*他国で就労

| 合格年月    | 技能検定1級合格者(国籍・職種・所在地)        | 「特定技能2号」許可日 |
|---------|-----------------------------|-------------|
| 2021.3月 | * 翁 飛さん (中国・コンクリート圧送施工・岐阜県) | 2022年4月13日  |
| 2022.3月 | * H Qさん (中国・コンクリート圧送施工・岐阜県) | 2022年9月30日  |
| 2022.3月 | * W Hさん (中国・コンクリート圧送施工・岐阜県) | 2022年11月1日  |
| 2022.3月 | * P.V.Nさん (ベトナム・鉄筋施工・埼玉県)   | 2023年1月26日  |
| 2022.3月 | * S Pさん (中国・鉄筋施工・埼玉県(当時))   |             |
| 2023.3月 | ♣ G Hさん (中国・鉄筋施工・東京都)       |             |

※ 建設技能人材機構(JAC)  
建設業で特定技能を雇う場合は必ず加入しなければならない「特定技能外国人受入事業実施法人」に登録された唯一の法人。JACは、適正就労管理や特定技能評価試験の実施、講習の支援等を行っている。

# ・ 特定技能2号誕生を支えた「技能検定」 ・

□ 技能検定1級受検に必要な経験年数の加算スキーム

| 技能検定1級の受検資格 |    |       |    |        |    |
|-------------|----|-------|----|--------|----|
| 3級合格後       | 4年 | 2級合格後 | 2年 | 実務経験のみ | 7年 |

□ 実際の加算スキーム [利用した制度の変遷] ※ 各者開始年月日は相違、又一時帰国等のブランクは省略



# ・ コンクリートポンプ株式会社の概要 ・

～コンクリート圧送工事業～



所在地 | 各務原市大野町6丁目77



役職員数 | 25人



技能実習生数 | 7人（インドネシア7人）



特定技能1号数 | 3人（インドネシア2人、中国1人）



特定技能2号数 | 3人（中国3人）

※ 2023年10月18日 現在

# ・ コンクリートポンプ株式会社の方針 ・



## 外国人財の大切さ

労働人口が減少する中、岐阜県内の多くの中小零細企業は、技能労働者の確保が急務であり、永続的な雇用が実現する「特定技能2号」の存在は大変魅力があります。

弊社を例にすると、3名が特定技能2号を取得するまで、足掛け8年の月日を要しました。この間、技能者としての指導を含めた信頼関係の構築には十分な時間でした。また、彼らは日本の社会にも馴染み、生活にも慣れ、N2レベルの日本語会話力も身に付きました。

弊社では、国籍に関係なく適切な人事評価や手厚い福利厚生を維持し、引き続き、優秀な外国人に長く勤めてもらえるよう努力していきたいと思えます。

# ・ コンクリートポンプ株式会社の支援 ・



## 公私共に信頼関係を構築するための 努力を惜しまない！

- 外国人労働者と日々コミュニケーションをとり働きやすい会社を目指し、私自身が朝一番に出社し、彼等に声をかけ、普段と様子が違えばフォローしている。
- 食事会やレクリエーションなど行いモチベーションを維持するサポートを行う。
- 平均賃金以上の給与や定期的な昇給、資格取得に関する奨励を設ける。有給休暇は、ほぼ100%取得を勧め、個室の寮を整備している。

弊社が働きやすい会社だと認知されれば、在籍する先輩がSNS等で発信、弊社への応募が増加する。



## 特定技能1号期間中は 技能検定1級合格が目標に！

- 特定技能2号を目標に、業務上の資格取得や実務経験を積んだ。自動車免許も取得させている。
- 特別教育の受講前に教本を購入し教え、内容が理解できたことを確認し座学講習に参加させている。
- 私自身が基幹技能者ということもあり、会社が教本を用意し、仕事の空き時間の他、休日を利用し、技能検定1級の試験勉強を手伝っている。

特定技能2号外国人の技術レベルは、日本人技術者と比べても遜色ない。

## ・ 外国人社員の在籍期間・実績 ・

□ 技能検定の合格〈実技・学科両方〉 [抜粋]

| 氏名〈国籍〉            | 技能実習1～2号〈3年〉                                     | 建設就労〈2年又は3年〉  | 技能実習3号〈2年〉                                       | 特定技能1号  | 特定技能2号   |
|-------------------|--|---|--|---|----------|
| 翁飛<br>〈中国〉        | 2010.11～2013.11                                  | 2015.5～2018.5<br>2016.5 <a href="#">随時3級合格</a><br>2018.3 <a href="#">2級合格</a> | 2018.11～2020.11                                  | 2020.11～2022.4<br>2021.3 <a href="#">1級合格</a> | 2022.4～  |
| H.Q<br>〈中国〉       | 2007.12～2010.12                                  | 2017.3～2020.3<br>2018.12 <a href="#">随時3級合格</a>                               |  | 2020.3～2023.3<br>2022.3 <a href="#">1級合格</a>  | 2022.9～  |
| W.H<br>〈中国〉       | 2014.7～2017.7<br>2017.6 <a href="#">随時3級合格</a>   | 2017.11～2019.12   |  | 2020.2～2022.11<br>2022.3 <a href="#">1級合格</a> | 2022.11～ |
| F.X<br>〈中国〉       | 2012.11～2015.11                                  | 2016.3～2018.3<br>2017.9 <a href="#">随時3級合格</a>                                | 2020.12～2022.12<br>2022.5 <a href="#">随時2級合格</a> | 2022.12～                                      |          |
| D<br>〈インドネシア〉     | 2018.3～2021.3<br>2022.10 <a href="#">随時3級合格</a>  |   | 2021.3～2023.3                                    | 2023.6～                                       |          |
| A.F<br>〈インドネシア〉   | 2018.3～2021.3<br>2022.10 <a href="#">随時3級合格</a>  |   | 2021.3～2023.3                                    | 2023.6～                                       |          |
| K.A.P<br>〈インドネシア〉 | 2018.11～2021.11<br>2021.5 <a href="#">随時3級合格</a> |   | 2021.11～<br>2023.3 <a href="#">2級合格</a>          |   |          |

- 日本の自動車教習所入校や外免切替により、日本で運転免許を取得し、外国人社員がポンプ車の運転をしている。現在、4名〈翁飛、H.Q、F.X、K〉が大型免許、3名〈W.H、A.F、R〉が準中型免許を保有している。その取得費用は全額会社が負担した。

# ・ 翁飛〈オウヒ〉の職務経歴書 ・

| 氏名              | 翁 飛 〈Weng Fei〉 |       | 年齢      | 37歳（1986年9月生まれ）                      |  | 国籍       | 中国 |  |
|-----------------|----------------|-------|---------|--------------------------------------|--|----------|----|--|
| 在留期間・在留目的・年数    |                |       | 資格・表彰   |                                      |  | 月給額(開始時) |    |  |
| 2010.11～2011.11 | 技能実習1号         | 1年    | 2011.3  | コンクリートポンプ車特別教育修了                     |  | 120,930円 |    |  |
| 2011.11～2013.11 | 技能実習2号         | 2年    |         |                                      |  | 122,853円 |    |  |
| 2015.5～2018.5   | 建設就労           | 3年    | 2018.3  | 技能検定2級〈コンクリート圧送施工2級技能士〉              |  | 180,000円 |    |  |
|                 |                |       | 2018.3  | 国土交通省 優秀外国人建設就労者表彰〈1回目〉              |  |          |    |  |
| 2018.11～2020.11 | 技能実習3号         | 2年    | 2018.12 | 外免切替による普通自動車免許取得                     |  | 254,254円 |    |  |
|                 |                |       | 2019.7  | フルハーネス型墜落制止用器具特別教育修了                 |  |          |    |  |
| 2020.11～2022.4  | 特定技能1号         | 1年4か月 | 2021.1  | 職長・安全衛生責任者教育修了                       |  | 350,000円 |    |  |
|                 |                |       | 2021.2  | コンクリートポンプ作業従事者危険再認識教育修了              |  |          |    |  |
|                 |                |       | 2021.3  | 技能検定1級〈コンクリート圧送施工1級技能士〉              |  |          |    |  |
|                 |                |       | 2021.11 | ずい道等の掘削覆工等の業務、特定粉じん作業、酸素欠乏危険作業特別教育修了 |  |          |    |  |
|                 |                |       | 2022.3  | 国土交通省 優秀外国人建設就労者表彰〈2回目〉              |  |          |    |  |
| 2022.4～2023.9   | 特定技能2号         | 1年5か月 | 2022.7  | 受験資格特例教習により大型自動車免許取得                 |  | 355,000円 |    |  |

(雇用期間通算：10年9か月)

## ・ 翁飛〈オウヒ〉からのメッセージ ・

「特定技能2号」の取得を目標にした理由は、日本で長く働くことができ、家族と一緒に暮らせるからです。

今年で合計11年、コンクリートポンプ株式会社にて働いています。私は、コンクリート圧送の仕事が好きになり、コンクリートポンプ株式会社が好きになり、日本が好きになりました。会社から特定技能2号の事を教えてもらい、取得のサポートをしてくれると聞きました。もし、中国へ帰ったとしても、コンクリートポンプ株式会社と同じ待遇の仕事を見つけることは難しいと考えました。特定技能2号になれば、日本で働き続けることができ、今まで一番の心配事であった、奥さんと息子と暮らすことが出来ると知りました。実際に勉強や仕事はきつかったですが、特定技能2号のために、資格取得と技術向上に努力しました。

特定技能2号の取得によって、給与も多くなり、奥さんと呼び寄せることができました。息子は、中国の中学を卒業してから日本語を勉強し、今年の9月に日本に呼び寄せました。中国と日本の教育制度の違いにいろいろと迷いましたが、なんとしても息子を日本で高等学校に行かせたいです。息子は、中国全土共通テストでは75%以上の正当率だったので、日本の高校受験が、中国語だったら、と思います。今でも、日本語での受験の不安は家族の不安になっています。私たち家族は、出来れば日本での永住を視野に入れて生活基盤を作っています。奥さんの日本語勉強に付き添いながら、息子の高校受験も手伝っています。会社のみんなが協力してくれますが、出来れば〈家族の日本語学習について〉行政からの助けが有るととても助かります。

# ・ 特定技能2号へ移行するための条件 ・

「特定技能2号」へ移行するためには、特定技能2号評価試験又は技能検定1級に合格したうえ、実務経験に関する条件をクリアする必要がある。

|            | 建設分野  | 素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業<br>〈製造分野〉  |
|------------|---|---|
| 特定技能2号評価試験 | 建設分野特定技能2号評価試験〈以下のいずれか〉<br>・ 土木<br>・ 建築<br>・ ライフライン・設備  | 1. 製造分野特定技能2号評価試験〈以下のいずれか〉<br>・ 機械金属加工区分<br>・ 電気電子機器組立て区分<br>・ 金属表面処理区分<br>2. ビジネス・キャリア検定3級〈以下のいずれか〉<br>・ 生産管理プランニング<br>・ 生産管理オペレーション |
| 技能検定1級     | 〈以下のいずれか〉<br>土木、型枠施工、コンクリート圧送施工、鉄筋施工、内装仕上げ<br>施工、表装、とび、建築大工、建築板金、熱絶縁施工、石材施工、<br>タイル張り、築炉、鉄工、塗装、防水施工等                              | 〈以下のいずれか〉<br>鋳造、鍛造、ダイカスト、機械加工、金属プレス加工、鉄工、工場<br>板金、めっき、アルミニウム陽極酸化処理、仕上げ、機械検査、機<br>械保全、電子機器組立て、電気機器組立て、プリント配線板製造、<br>プラスチック成形、塗装、工業包装   |
| 実務経験       | CCUSによるレベル3〈職長・班長として現場に従事できる技能者〉<br>相当の能力評価<br><br>※CCUS = 建設キャリアアップシステム<br>職長の実務経験は、能力評価実施団体の規定に基づく。〈コンク<br>リート圧送施工は1年、鉄筋施工は3年等〉 | 3年以上〈日本国内に拠点を持つ企業の製造業の現場〉   |

※ 上記2分野以外の10分野については省略

# ・ 特定技能2号を目指す過程で見えた課題 ・

～コンクリートポンプ株式会社～

## 問題意識 1. 外国人に対する安全衛生法上の資格取得に関する見えないストレス

- 技能実習を行うために業務上必要な特別教育や技能講習の受講料は、1日1.2万～、2日1.8万～、3日2.6万～ほど掛かります。現在、厚生労働省により建設技能実習生用の「人材開発支援助成金」が用意されているため、受講料の70%の助成を受けることができます。しかし、運転免許を持たない外国人の送迎の他、講義には通訳者を手配しなければならず、また座学テキストはすべて日本語であるため、それらを準備する企業側の負担はもとより、受講時の彼らのストレスは相当なものです。
- 特定技能2号を取得するためには、職長・班長としての実務経験が必要なため、あらかじめ「KYT〈危険予知訓練〉リーダー研修」〈1日間〉、「職長安全衛生責任者等の特別教育」〈2日間〉を受講をしなければなりません。その際の学科試験や座学に使用される言語は、原則として日本語です。岐阜県内では、ポルトガル語・ベトナム語の座学が一部で行われていますが、その他の言語や日本語ルビ対応等は行われておりません。

### 要望

- **外国人が資格取得をする際、外国人であるために発生する「見えない経費」（送迎、通訳費用等）に関し、助成があるとありがたいです。**
- **資格取得に使用されるテキストに、日本語のルビをつけていただきたいです。**
- **資格取得前の予習に関し、社外で学べる環境があれば大変ありがたいです。**

# ・ 特定技能2号を目指す過程で見えた課題 ・

～エコ・プロジェクト協同組合～

## 問題意識 2. 「技能検定」は職種ごとに難易度に差があることへの懸念

- 5ページの表を細分化し、職種ごとの合格率を算出しました。

※「紡績運転・織布運転」の上級はR4年3月に整備されたため実績なし

| 技能検定     | 随時3級 |      |       | 随時2級 |     |       | 技能実習評価試験 | 専門級  |      |       | 上級  |     |       |
|----------|------|------|-------|------|-----|-------|----------|------|------|-------|-----|-----|-------|
|          | 職種   | 受検者  | 合格    | 合格率  | 受検者 | 合格    |          | 合格率  | 職種   | 受検者   | 合格  | 合格率 | 受検者   |
| プラスチック成形 | 180人 | 178人 | 98.8% | 38人  | 27人 | 71.0% | 惣菜製造業    | 113人 | 112人 | 99.1% | 10人 | 9人  | 90.0% |
| 染色       | 110人 | 109人 | 99.1% | 18人  | 11人 | 61.1% | 紡績運転     | 110人 | 107人 | 97.3% | ※   |     |       |
| 家具製作     | 83人  | 79人  | 95.1% | 12人  | 4人  | 33.3% | 織布運転     | 60人  | 60人  | 100%  | ※   |     |       |
| 機械加工     | 67人  | 64人  | 95.5% | 12人  | 2人  | 16.7% | 溶接       | 29人  | 14人  | 48.3% | 5人  | 2人  | 40.1% |
| その他      | 363人 | 358人 | 98.6% | 70人  | 47人 | 67.1% | その他      | 86人  | 82人  | 95.3% | 16人 | 15人 | 93.8% |
| 合格率平均    | 803人 | 788人 | 98.1% | 150人 | 91人 | 60.7% | 合格率平均    | 398人 | 375人 | 94.2% | 31人 | 26人 | 83.9% |

- R4年度の技能検定随時2級の合格率は**51.2%**です。それを下回る「家具製作」「機械加工」については、さらに技能検定1級の難易度が高くなると予想されます。
- 建設分野には、日本人従業員も技能検定1級を取得する環境がありますが、製造分野では技能検定そのものが伝統工芸的なものと考えられ、社内業務に合わない企業が多い傾向にあります。そのため、技能検定1級の受験勉強に寄り添えない企業が多く存在します。

### 要望

- 外国人の技能検定1級の受験勉強について、社外で学べる環境等があるとありがたいです。

# ・ 特定技能2号を目指す過程で見えた課題 ・

～エコ・プロジェクト協同組合～

## 問題意識 3. 「特定技能2号評価試験」が分野ごとに難易度があることへの懸念

- 建設分野、製造分野では、大半の職種で「技能検定」〈①〉が用意されているため、特定技能2号を目指す外国人は、「特定技能2号評価試験」〈②〉と併用してチャレンジすることができます。しかし、②は①のように職種ごとに対応していないため、出題範囲が広い上、製造分野については②に加え、ビジネスキャリア検定3級を取得する必要があります。
- 他方、農業分野や飲食料品製造分野では、「特定技能2号技能測定試験」〈②と同様〉にのみ合格すれば足够了。ちなみに、当該試験の前段として用意されている「特定技能1号技能測定試験」〈③〉の合格率ですが、農業で88.5%、飲食料品製造業で72.2%と、製造分野の15.5%を大きく引き離しており、分野によって合格への優位があるように感じます。

[出典：出入国在留管理庁 特定技能試験等の状況〈令和5年6月末現在・速報値〉から算出]

### 要望

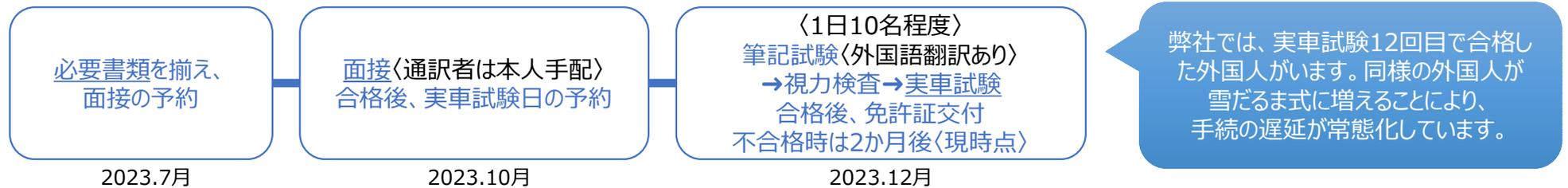
- 職種・分野によって「特定技能2号」への移行者数に差が生じないよう、国等への働きかけをお願いしたいです。

# ・ 特定技能2号を目指す過程で見えた課題 ・

～コンクリートポンプ株式会社～

## 問題意識 4. 外国人の運転免許免許取得について

- 外国人が自動車学校に入校する場合、「原付免許取得」を条件とする学校が多くあります。弊社では、やむなく外国人社員の原付免許取得させました。さらに、入校には一定の日本語能力が必要であるため、弊社では、中国語が話せる教員が在籍している大垣市の東海自動車学校へ入校しました。一部では、ベトナム語に対応する自動車学校があると聞いていますが、このような対応をしてくれる学校は未だ多くありません。
- 外国人の運転免許切替申請（外免切替）は、以下のように申し込みから交付まで最低5か月掛かる上、不合格の頻度が高いため、さらに時間を要します。



### 要望

- 外国語に対応している自動車学校が増えるとありがたいです。
- 外免切替の面接・実車試験・交付までの手続の円滑化を進めていただき、できれば、面接時の通訳は試験場で用意していただけると助かります。

# ・ 特定技能2号を目指す過程で見えた課題 ・

～コンクリートポンプ株式会社～

## 問題意識 5. 特定技能2号外国人の「家族帯同」について

- ・ 弊社の特定技能2号外国人3名は、全員が家族を日本へ呼び寄せていますが、配偶者や子女については日本語能力が低く、生活へのサポートが必要となっています。
- ・ 本人は、子供の入学手続き、配偶者の外免許切替の通訳、日本語学習の支援などに日々追われています。（仕事と家庭の両立）
- ・ 会社として金銭的・精神的な支援をしているが、本人と家族が日本で生活設計が出来るのか不安です。

[家族の状況]

| 氏名  | 配偶者 | 子女                 | 在留資格                        |
|-----|-----|--------------------|-----------------------------|
| 翁 飛 | ○   | 1人（中学3年生）          | 家族滞在                        |
| H.Q | ○   | 2人（幼稚園年長、高校3年生）    | 家族滞在（配偶者と幼稚園年長の子女のみ）        |
| W.H | ○   | 2人（小学4年生、19歳家事手伝い） | 短期滞在による視察（R5.7月の1か月間滞在后、帰国） |

要望

- ・ **特定技能1号外国人と同様の支援が国や県にあるとありがたいです。特に、支援10項目<20ページ>のうち、次の4項目を望みます。**

④ 生活オリエンテーション ⑤ 公的手続等への同行 ⑥ 日本語学習の機会の提供 ⑦ 相談・苦情への対応

# 支援計画の概要



出入国在留管理庁  
Immigration Services Agency of Japan

## ①事前ガイダンス

・雇用契約締結後、在留資格認定証明書交付申請前又は在留資格変更許可申請前に、労働条件・活動内容・入国手続・保証金徴収の有無等について、対面・テレビ電話等で説明



## ②出入国する際の送迎

・入国時に空港等と事業所又は住居への送迎  
・帰国時に空港の保安検査場までの送迎・同行



## ③住居確保・生活に必要な契約支援

・連帯保証人になる・社宅を提供する等  
・銀行口座等の開設・携帯電話やライフラインの契約等を案内・各手続の補助



## ④生活オリエンテーション

・円滑に社会生活を営めるよう日本のルールやマナー、公共機関の利用方法や連絡先、災害時の対応等の説明



## ⑤公的手続等への同行

・必要に応じ住居地・社会保障・税などの手続の同行、書類作成の補助



## ⑥日本語学習の機会の提供

・日本語教室等の入学案内、日本語学習教材の情報提供等



## ⑦相談・苦情への対応

・職場や生活上の相談・苦情等について、外国人が十分に理解することができる言語での対応、内容に応じた必要な助言、指導等



## ⑧日本人との交流促進

・自治会等の地域住民との交流の場や、地域のお祭りなどの行事の案内や、参加の補助等



## ⑨転職支援(人員整理等の場合)

・受入れ側の都合により雇用契約を解除する場合の転職先を探す手伝いや、推薦状の作成等に加え、求職活動を行うための有給休暇の付与や必要な行政手続の情報の提供



## ⑩定期的な面談・行政機関への通報

・支援責任者等が外国人及びその上司等と定期的(3か月に1回以上)に面談し、労働基準法違反等があれば通報



希望する  
家族滞在者  
への支援

日本初の「特定技能2号」誕生までの努力・支援、そして課題

エコ・プロジェクト | コンクリートポンプ  
協同組合 | 株式会社